



令和8年度
学校だより

雄飛

令和8年4月13日発行
第1号
南城市立佐敷中学校

学校教育目標：お互いの「よさ」を認め合い、主体的に考え、行動する生徒の育成
共通スローガン：小さいことほど丁寧に 当たり前のことほど真剣に

入学・進級おめでとうございます

令和8年度がスタートしました。新入生139名、そして17名の新しい職員を迎えての出発となります。新入生の皆さん、仲間の「よさ」を認め合い、自分の「よさ」を發揮しながら、日々の活動を大切に学校生活を送っていきましょう。2・3年生の皆さんも、新入生のお手本となるよう、これまで以上に力を發揮してくれることを期待しています。ともに頑張っていきましょう。

保護者の皆様、地域の皆様には、今後とも本校の教育活動への温かいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

赴任式・始業式

4月8日の赴任式では、生徒会の皆さんから花束贈呈や歓迎のあいさつがあり、温かい雰囲気の中で新しい職員を迎えることができました。続く始業式では、2年生・3年生の代表生徒が昨年度を振り返りながら、新年度に向けた抱負を力強く述べてくれました。

始業式の後には、各学年・学級開きが行われ、新しい一年のスタートに向けて気持ちを整える時間となりました。



入学式

4月9日には第79回入学式が挙行されました。

新入生保護者代表あいさつでは、「中学校という場所は、子どもから大人へと成長していくための大切な第一歩」「人とのつながりを大切にしながら、自分らしく成長していったほしい」という温かいメッセージが寄せられました。

在校生代表あいさつでは、中学校での勉強や学校行事、部活動についてふれ、「失敗を恐れず、いろいろなことに積極的に挑戦してください。」「中学校三年間は長いようであつという間です。一日一日を大切に、たくさんの思い出を積み重ねていってください。」と、新入生にエールが送られました。

新入生代表あいさつでは、「今日、制服を着たとき、引き締まる思いがしました。」「新しい仲間や先生方と出会えることに大きな喜びを感じています。」「中学校では素晴らしい仲間たちと切磋琢磨しながら勉強や部活動に全力で取り組んでいきたいです。」と、決意あふれる言葉が述べられました。

生徒会入会式・部活動紹介

4月10日には生徒会入会式・部活動紹介が行われ、生徒会役員からは生徒会活動の説明が、各部活動のキャプテンからは活動内容の紹介がありました。

新入生にとって、中学校生活の楽しみや目標が広がる時間となりました。

